

2022 年度
「見守る保育藤森メソッド」
園長養成プログラム

第 1 期受講生 募集要項

1. 目的

「見守る保育藤森メソッド」園長養成プログラムは、実務能力、教育指導力、マネジメント能力に関する具体的な取り組みへつなげるために継続的な学習機会を提供し、新たな社会（Society5.0）を見据えた保育の在り方、園運営の在り方を学ぶことを目的としています。

さらに、本プログラムの受講を通じて、園運営に直結するようなマネジメントやリーダーシップを実践的に学ぶことで、実際の園運営にどう生かしていったらよいのかという知識や技術の維持、更新が可能となります。

2. 対象

- 現在副園長の方や次期園長をめざされる方
- 見守る保育を園に浸透させたい方
- 藤森メソッドを体系的に学びたい方
- 中長期を見据え、園の存続に危機感のある方

3. 在籍期間

2022年10月3日（月）～2022年12月26日（月）

4. 対面受講会場

日本児童教育専門学校（〒169-0075 東京都新宿高田馬場 1-32-15）

5. 定員

20名

※定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

6. 受講手続き、受講料納付手続き

（1）出願書類の提出（Web フォームに入力）

ホームページの申し込みフォーム（https://jje.ac.jp/mimamoru_LP/ の下部）に必要事項を入力してください。

（2）申し込み確認

事務局にて、申し込み順に1週間以内に受講受付可否の連絡をメールで通知します。受講可のメールを受診しましたら、最近3ヶ月以内に撮影した、正面向き上半身脱帽の顔写真を1点（10MB以内）を受領メール宛に添付にて返送ください。

お写真のご提出をもって、受講申込が完了となります。

（3）受講料納付

メール受領の後、指定期日前に受講料の納付をお願いいたします。

指定銀行	みずほ銀行	高田馬場支店
口座番号	普通	711121
口座名義	日本児童教育専門学校	

受講料：200,000円（税込）

※指定期日までにご入金がなかった場合、キャンセルと判断させていただきます。

なお、本プログラムは、本学の「受講生」（正規学生ではありません）としての受講となりますのでご注意ください。

7. カリキュラム

2022年10月3日(月)から週1日2コマ×12週(全24講、1コマ90分、1日2コマ180分)

回数	日付	時間	タイトル	内容	
1	10月3日	18:20-19:50	見守る保育の5つの特徴①	オリエンテーション、目指す保育の方向	
2	10月3日	20:00-21:30	見守る保育の5つの特徴①	フジモリメソッドの体系、特徴の理解(園長として)	
3	10月17日	18:20-19:50	世界の保育メソッド	ファイブカリキュラムを中心とした、見守る保育との共通項	
4	10月17日	20:00-21:30	海外の見守る保育、Eラーニング案内	シンガポールの見守る保育導入事例、Eラーニング(MLS)案内	
注	5	10月24日	10:00-11:00	実習研修(現場見学)	現場見学 ※時間が通常と異なりますので、ご注意ください
注	6	10月24日	11:00-12:00	実習研修(現場見学)	現場見学 ※時間が通常と異なりますので、ご注意ください
7	10月31日	18:20-19:50	新教育運動について	新新教育運動	
8	10月31日	20:00-21:30	時代的課題	若者の現状?これからどんな時代を求められるか?使命とは何か?OECDのEducation2030	
9	11月7日	18:20-19:50	最近の研究・知見	白紙論・脳科学・乳児研究	
10	11月7日	20:00-21:30	改定の背景	保育指針が改定される為に何がテーマになっているのか?なぜ10年ごとに変わって来たかの経緯	
11	11月14日	18:20-19:50	リーダーシップ論1	人材育成・リーダーシップ論とは・保育所におけるリーダーシップの理解	
12	11月14日	20:00-21:30	リーダーシップ論2	リーダーの役目・リーダーの質とは・職員への助言・指導・他職種との協働	
13	11月21日	18:20-19:50	人材育成1	子供にとっての人という環境	
14	11月21日	20:00-21:30	人材育成2	同僚としての人という環境	
15	11月28日	18:20-19:50	食育について	食の安全と危険性	
16	11月28日	20:00-21:30	安全について	危機管理	
17	12月5日	18:20-19:50	書類、会議、研修の持ち方について	伝達的なものからワークショップ、ファシリテイトなどティーチングからコーチングへ	
18	12月5日	20:00-21:30	監査、評価	質をあげるための評価	
19	12月12日	18:20-19:50	ICT・DX活用(デジタル)	今後の保育のテクノロジーについて	
20	12月12日	20:00-21:30	小学校の接続	円滑に接続するためには	
21	12月19日	18:20-19:50	園の紹介1・2	GTメンバーの園	
22	12月19日	20:00-21:30	園の紹介3・4	GTメンバーの園	
23	12月26日	18:20-19:50	保護者対応について	保護者との向き合い方	
24	12月26日	20:00-21:30	振り返り、受講証明書授与	全プログラムの振り返り、受講証明書授与式	

※科目名及び講師が変更になる可能性があります。変更されても内容は変わりません。

※各科目は、興味・関心事項や疑問点、理解度などを記入いただくコメントペーパーの提出をもって、受講完了となります。

※3回の欠席以内の方に修了書を授与します。なお、欠席の場合、資料はオンラインで閲覧することが可能です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施予定の科目がオンラインに切り替わる可能性があります。

8. その他

- (1) 本プログラムの修了者には修了証を授与します。
- (2) 本プログラムにおいては、動画視聴や課題の提出において、パソコンを使用しますので、必ず、パソコン及び必要な通信環境をご自身にてご用意ください。(タブレットやスマホでも利用は可能です)
- (3) 講義は日本児童教育専門学校にて行いますが、現場見学においては近隣を含めた都内の場所となります。
- (4) 受講生は正規学生とは異なるため、通学定期の購入や学割の適用はありません。
- (5) 本プログラムを終了することで、園長に就任することを保証するものではありません。しかしながら、本プログラムの共同開発先である HOIKU 株式会社に新園の園長募集状況や条件、転職相談は可能であり、費用もかかりませんので、ご希望の方は下記 URL よりお問い合わせください。
- (6) 本学では新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策をとっておりますが、受講生及び教職員の安全を確保するためには受講生の協力も欠かせません。そのため、受講者のみなさまには本学の新型コロナウイルス対策ルールへの協力をお願いいたします。
- (7) 本プログラムは、保育士等キャリアアップ研修とは異なりますのでご注意ください。

個人情報の取扱いについて

本学が出願を通じて取得する個人情報は、①受講生管理、②受講手続き、③本学からのお知らせ、④これらに付随する業務、を行うために事務局並びに教員が利用いたします。

「見守る保育藤森メソッド[®]」は以下の連携により作成したオリジナルプログラムです。

- 保育環境研究所ギビングツリー
<http://www.givingtree.jp/>
- HOIKU 株式会社
<https://hoiku-inc.com/>
- 日本児童教育専門学校
<https://jje.ac.jp/>

【運営先】
学校法人敬心学園 日本児童教育専門学校

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-32-15
TEL 03-3207-5311 FAX 03-3205-1785
URL <https://jje.ac.jp/>
Email jimukyoku@jje.ac.jp